

循環器内科

日本循環器病学会専門医になりませんか。

現在、循環器領域で Authorized された学会の一つに日本循環器病学会（JCS）があります。今後、先生方が循環器の世界で活動するにあたり、本学会とは切っても切れぬ関係になることはいうまでもありません。

本学会が掲げている理想の循環器専門医の医師像を以下に記します。

**「循環器専門医は、心臓・血管系に関する豊富な知識と技能を有し、
心筋梗塞、狭心症、高血圧、動脈硬化、弁膜症、心不全、不整脈、などの
循環器疾患の適切な診断・治療及び予防ができる能力を有する。」**

単年で習得できる内容ではありませんが、決してクリアーが困難な条件でもありません。当院は研修関連施設でありますし、循環器科スタッフ 5 名全員が日本循環器科専門医の資格を持っております。

バランス感覚のとれた医師像を目標とすることを研修のモットーとし、個々の興味分野を最大限に引き伸ばし、循環器分野の中でもスペシャリティーを見つけてもらえるようにバックアップします。

私たちの得意としている分野に、カテーテルインターベンション治療があります。

外科領域でも低侵襲が謳われて久しい時代にはなりましたが、外科には外科の良いところが、内科には内科の良いところがあるかと思えます。互いに補完しながら、また、ときには互いにしのぎを削りながら本分野は急速に成長してきました。本院で実践している治療が、日本のみならず世界の最前線で通用できることを証明していきたいと、常に考えながら診療にあたっております。

また、本院の循環器内科は、大阪大学附属病院循環器内科の関連施設でもあります。たとえば本院のカリキュラムが終了しましたら、大阪大学附属病院での重症心不全専門医・移植専攻医育成プログラムカリキュラムへの参加も勿論可能です。

【 大阪大学附属病院 医学系循環器内科学の HP(参照) 】

http://www.cardiology.med.osaka-u.ac.jp/?page_id=32802